

研究課題名	幼稚園教諭に必要な看護能力の育成に関する研究
研究責任者名	広島大学大学院医系科学研究科地域・学校看護開発学 教授 川崎裕美
研究期間	(倫理委員会承認後)～令和8年3月
対象者	平成29年(2017年)11月～令和元年(2019年)12月まで花園大学社会福祉学部児童福祉学科の学生の実習園である幼稚園83園(京都府48園・滋賀県22園・大阪府6園・兵庫県2園・奈良県2園・鳥取県2園・三重県1園)の教諭及び主に福岡県内の幼稚園児をもつ保護者を対象に、幼稚園教諭を養成するための事故・負傷・疾病とその予防に関する「看護能力」関連した調査に回答した幼稚園教諭および当時の保護者。
意義・目的	幼稚園教諭が考える園児の事故・負傷・疾病とその予防に関する対応についての実態を調査し、幼稚園教諭の養成にかかる履修科目の内容を見直し看護能力の習得が可能となるプログラムを検討することを目的といたします。
方法	職員室に据え置き、郵送によって回収されました。また、投函するかどうかも自由意思であり、回答は無記名です。回収に当たっては、内容が他の人に見られないよう指定の封筒に入れ厳封したものを個々が備えつけの封筒に入れ、幼稚園教諭以外の事務職員等の調査対象ではない職員が各施設ごとにとりまとめ郵送しました。保護者(主に福岡県内)に対しては、アンケートの研究の目的、調査方法、プライバシーの保護並びに個人情報保護の遵守、データの匿名化と管理について文書と併せて口頭でも説明し、無記名の回答後の提出をもって調査への同意としました。
共同研究機関	広島大学に情報を集め、解析します。
試料・情報の管理責任者	広島大学 教授 川崎 裕美
個人情報の保護について	調査内容につきましては、プライバシー保護に十分留意して扱います。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりするなどのご迷惑をお掛けすることはありませんのでご安心ください。無記名の調査ですので、回答を取り消すことはできません。
問合せ・苦情等の窓口	〒734-8551 広島市南区霞 1-2-3 T e l : 082-257-5395 広島大学大学院医系科学研究科地域・学校看護開発学 教授 川崎裕美 広島大学医歯薬保健学研究科地域・学校看護開発学 大学院生 齋藤充子